~ 第7回検見川ビーチフェスタ 開催報告 ~



日時:令和元年9月22日(日) 10:00~16:00

場所:稲毛海浜公園検見川地区(千葉市美浜区磯辺2丁目地内)

主催:検見川ビーチフェスタ実行委員会

来客数:約10,000人

☆当日の様子☆

前日まで台風17号の影響が心配されていましたが、準備に奔走した実行委員会をはじめ

関係者のみなさんの思いが通じたのか、当日は3連休中最高のコンディションで迎えることができました。

《体験して》《観て》《食べて・買って》楽しめる盛りだくさんのプログラムに

秋の海辺はたくさんの笑顔であふれていました。検見川の浜のファンがさらに増えることを願っています。 ご協力頂きましたみなさま、ありがとうございました。



〜海辺の様子〜 遠くには帆船が!



~マリンスポーツ・砂浜体験~ モビマットを使えば誰でも波打ち際まで行けます



~検見川の浜写真展~ 昔の様子が分かる貴重な写真です



〜海に向かってフラダンス〜 飛び入り参加も大歓迎!



〜貝を使った小物づくり〜 秋バージョンです♪



~けみはまバザール~ 28組の出店がありました



〜飲食コーナー〜 何を食べようかな♪

~ 海辺の活性化に向けた市民参画と協働 ~ 検見川ビーチフェスタ実行委員会



第7回検見川ビーチフェスタは、検見川地区で活動する市民や団体から、イベントの企画・運営に協力していただける方を募り市と協働による実行委員会により主催しました。

開催日	打ち合わせ内容
5月29日(水)	実行委員会の設立 ビーチフェスタ開催日の決定
6月5日(水)	事業計画の策定 作業スケジュールの確認 けみはまバザールの企画検討
6月20日(水)	けみはまバザール区画・出店数・応募資格等の検討 プログラム出展の企画検討
7月2日(火)	けみはまバザール募集要項決定 プログラム出展の決定 飲食ブースの企画検討 チラシ・ポスターの作成スケジュール確認
7月22日(月)	資機材・警備・看板類の数量、配置等の検討 チラシ・ポスターの数量決定 会場レイアウト検討
8月22日(月)	関係者車両の誘導計画、警備計画の検討 会場設営業務の内容確認 けみはまバザール応募者への送付資料検討
8月29日(木) (現地確認)	プログラム配置確認 関係者車両の誘導計画確認
9月18日(水)	準備作業の最終確認 当日役割分担の確認

市民目線での新たなアイディアや、自らの経験に基づく配置計画、安全対策など様々な提案、議論により、企画検討されました。

【新たな試み】

☆けみはまバザール☆

フリーマーケットだけではなく、こどもが商品の販売をしたり、趣味 の展示やワークショップなど、様々な出店があり、来場者も出店者も 楽しめます。

☆福祉施設の参画☆

近隣の就労支援施設にも参加していただき、地域に根差したイベント として実施します。

【打ち合わせの様子】





8月22日打ち合わせ

8月29日現地確認

【実行委員会 会長のコメント】

私達実行委員は、この海辺の魅力をより多くの人に知って頂き そして利用して欲しいという思いで活動してきました。 私はここの利用者や地域の人達が一番この海辺をずっと大切に してくれると信じています。 検見出ビーチフェスタは、そくな人と人が繋がり広がるイベント

検見川ビーチフェスタは、そんな人と人が繋がり広がるイベントに できたらと思います。

~~海辺ライターのご紹介~~

Facebookの海辺ライターのページから、検見川の浜を中心に、海辺の魅力や賑わい、イベント情報などを、素敵な写真とともに発信しています。(https://www.facebook.com/chiba.beach.writer/)









~ 検見川ビーチフェスタ実行委員会

委員さんのご紹介 ~





~ F会長 ~

「多くの方に検見川の浜の魅力を 知ってもらえるようなイベントを 開催したい。それは単なるイベン トではなく、地域の繋がり、人 の繋がりを深め、この素敵な 見川の浜の魅力を伝え、もっと良 くしていこうという思いが伝わる イベントにしていきたいです。」

~ K氏 ~

「検見川の浜は、東京湾で一番東京に近く海に直接ふれられるところです。市民だけでなく 多くの方に楽しんでもらいたい。あの浜に行ったら常に何か面白いことをやっている、と言われる場所にしたいです。|

~ 氏 ~

「マリンスポーツを通じて検見川の浜を大切に思う気持ち、海の環境に対する関心を高め、海での事故を減らすことにつなげたい。地元の企業等の繋がりが育ち、それが検見川の浜の発展の核となる集まりが育つ機会としたいです。」



2019.9.22 第7回検見川ビーチフェスタにて

「つながり、ひろがる」をコンセプトに ロゴをつくりました。

交差して立つ2本のヤシは人の手を イメージ。 ここで交わりつながって、そして 広がっていく そんな思いを込めています。

~ H氏 ~

「千葉市の海辺は、まだその魅力が十分には知られていません。市街地や住宅地から近く、駐車場も近接しています。誰でも楽しめる他のどこにもない"千葉市ならではの海辺"の魅力をさらに創出して、発信していきたいです。」

~ YE ~

「千葉市の財産である海辺の風景を守り、検見川の浜を誰でも楽しめ、親しむことができる場にすることを目指しています。人が集まり地域経済が活性化し日常的に賑わいをもたらす場としたいです。|